

(1) 令和3年7月4日執行

東京都議会議員選挙(品川区選挙区)選挙公報

(定数4人)

東京都選挙管理委員会

東京再生 東京の安心と安全を取り戻します!

個人民税20%、事業所税50%減税 コロナ収束までは減税!
医療と介護の充実と 健康長寿社会の実現!
次世代型教育の推進! 未来の日本を支える人材育成!

生活の再生

- ワクチン接種体制の拡充、PCR・抗原検査を積極的にコロナ収束へ全力推進。
- 女性や高齢者も安心して生活できる社会の実現。

経済の再生

- コロナの影響を受け落ち込んだ地域経済を復活。
- 女性の活躍の場を増やす幅広く経済振興を図る。

地域の再生

- ウイルスコロナ時代の地域の結びつき方を提案し、地域コミュニティを再構築する。
- 子育てに悩む家族を地域の子育て経験者による相談サポート体制を整備する。

不安定な時期だからこそ仕事を活かしてまいります

石原慎太郎・秘書 区議会議員2期 都議会議員3期

プロフィール

私たちも応援します!

昭和33年3月7日生まれ。桐蔭学園高等学校卒業
慶應義塾大学商学部卒業 日本アイ・ピー工芸株式会社勤務
河野 太郎 石原 宏高
衆議院議員
松木 文明 丸川 珠代
参議院議員
武見 敬三 濱野 健

自ら学び、遊び、働く自己社会を構築する「房舎学財団一般財団法人」理事長、
その他の株式会社5社の会社経営。経歴40年。

**東京都から
日本を変えよう!**

日本社会の公益と信義・誠実を求める新しい政党です
私の公約:議員報酬は、実現のため全額寄付します!

「公民」「非公民」とは

公民:税を徴収される生活者のこと
非公民:徴収した税で生活する者のこと

公民の知恵と工夫で考える 日本公益党の10提案

- 個人主義から家族主義へ
- タコっぽい慣習制度の破壊
- 公務員制度の改革
- 行政の継続制度から横断制度へ
- 情報開示制度改革と行政監視機関の設立
- 行政裁判所の設立
- 複数学級と生活体験型学習の教育制度
- 国税と地方税の税制改革(公平・透明・簡素な制度へ)
- 単純・公平な一元化の社会保障制度
- DX化と地方自立制度(地方自立型社会)

民間人と企業に訴えます!一人ひとりの意識改革と行動で日本社会を変えよう!中学生・高校生でも参加できます!会費を納める党员・会費を貰う助選党员・10歳~18歳未満の少先队员(非公民である官僚や公務員に、現行社会制度のまま日本を託しているのか?機能不全の三権分立。/公民にしか改革できない三権分立は官僚に偏食・汚染されている

佐藤マサアキ

日本公益党 公認

明日の東京の話をしよう

品川生まれ品川育ち 昭和55(1980)年8月15日生
比谷高校・大法医学部卒業
衆議院議員 石原宏高秘書
品川区議会議員3期当選
【趣味】弓道

さわだ 沢田洋和

私たちも応援しています!

衆議院議員 石原 宏高
品川区長 濱野 健

政 策

減税 個人民税20%減で家計の負担軽減
事業所税50%減で企業の負担軽減

教育水準の向上 伝統文化の尊重・主権者教育の充実
デジタル社会で活躍する人材教育

コロナ対策 後遺症相談窓口の設置と保健所機能の強化
医療従事者への支援拡充

高齢者等がいの者福祉の充実 文化芸術スポーツの振興

●奨励金(ブレイブ)対象推進
●看護師・介護士の待遇改善などのアワーカー新設

災害に強い街へ ●グランド・体育館、多目的アーバン新設
●避難所機能の向上
●木密不燃化促進、耐震化を強化

商店街・中小零細企業の支援 ●制度創設のため、返済猶予期間の延長
●商店街活性化化に向けての支援拡充
●ものづくり専門団体等ノーショングループの創出

脱炭素社会へ ●再生エネルギーの利用拡大
●次世代自動車(電気・水素)導入促進
●火力ではなく水素など環境に配慮した発電へ

デジタル化の推進 ●行政手続きの簡素化、マイナンバーカード促進
●防犯カメラの増設と維持支援
●自動運転バス、ドローン活用等の促進

白石たみお

39歳

プロフィール

1982年生まれ、中学卒業後、寿司職人修行5年。21歳から大崎夜間定時制高校で学ぶ。13年初当選、都議2期。党都議団政調委員長。厚生委員会副委員長。家族は妻と一歳の娘。趣味はショギング。

この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。

投票日 7月4日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前投票期間 6月26日(土)~7月3日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限 6月30日(水) 午後5時まで

投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページで

ご確認いただけます。お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内: <https://www.r3togen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html>

東京都議会議員選挙(品川区選挙区)選挙公報

(定数4人)

東京都選挙管理委員会

命と生活を守り抜く!

都議16年。皆様のお声を聞き走りぬいてきました。コロナ対策でも、ワクチン接種会場の大幅増加、活力応援給付金3万円などを実現。コロナ禍の今ほど、命と生活の重さを感じる日々はありません。東京と品川の未来をひらくため、さらに全力で働きます。皆様のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

- コロナワクチンの接種円滑化へ体制拡充
- コロナ禍から事業者を守る資金繰り支援
- 老朽インフラの耐震化、無電柱化を推進
- 子どもの貧困撲滅、18歳まで医療費無償化
- 認知症ケアの充実と相談体制の強化
- 利便性向上へ行政手続きをデジタル化
- コロナワクチンの区内接種会場を拡大
- 1人3万円「しながわ活力応援給付金」
- 「ヘルプカード」を共通化・全国に普及
- 学校や病院に「緊急地震速報」システム導入
- 水道メーターを活用した高齢者の見守り支援
- 出産家庭に10万円分の育児用品・サービス
- 都営住宅の古い給湯器、浴槽を無償交換

取り組みます!

実現しました!

コレカラ
じょく

▲本紙と別冊の連絡用

ホームページから

お問い合わせ

LINE: @lzt23270

Twitter: @ito_shinagawa

Instagram: ito_shinagawa

伊藤こういち
都議4期
元児童センター副館長
/防災士



無所属 あたらしい政治へ。 だからできる。

『2期目に挑戦!』 社会の変化が速く、価値観や暮らし方が多様化し、政治が答えをもたない時代を迎えています。さらにコロナ禍は「生きづらさ」や「政治の不公正」を明るみにしています。誰もが「自分らしく」生きられるようになったら、どんなに暮らしやすい社会になるだろうか。しながらみがないからできる、一人ひとりに寄り添う政治。政官民でつくるあたらしい未来へ。 東京の未来を一緒につくりましょう!

私が“かけ橋”になります。 森沢きょうこ 現職



森沢きょうこ 無所属 42歳

新型コロナ対策にも全力!

- ・トイサーー班で保健所負担を減らす!
- ・テレワーク奨励金で人流を抑える!
- ・教員や保育士等にワクチン優先接種を!
- ・若者向け給付金で学びの機会を!など

2 地域全体で支える子育て・教育

- ・ベビーシッターなど多様な保育を推進!
- ・おむつ配達など産後ケアの充実!
- ・民間と学校の連携で個性を活かす教育!など

3 民間の当たり前を都政に!

- ・減税と規制緩和でイノベーションを!
- ・NPOなどとの協働で社会課題を解決!
- ・文化を活かした観光振興を推進!など

小2・小4の子育て中!

神奈川県茅ヶ崎市出身、北品川在住。慶應義塾大学法学部政治学科卒。日本テレビ政治部記者(小泉元總理担当)、森ビルPR部幹事を経て、2017年初当選。無所属 東京あらい幹事長、女性議員を応援する「WIN WIN」推進。#表現の自由を守るために賛同。



筒井よすけ
都民ファーストの会公認
筒井よすけ 41歳

子育て支援が未来をつくる

あべ祐美子のめざす東京

- 子どもの貧困の連鎖を断ち切る
- 妊娠出産・性に関わる健康を守る
- 介護人材の確保と家族ケアラー支援
- カジノ誘致よりギャンブル依存対策
- アートの力で、ワクワクする東京へ

プロフィール 1964年9月生まれ、56歳。岡山大学卒業。山陽新聞社記者、在ボーランド日本大使館専門調査員、教育専門紙記者を経て、2006年から品川区議5期。初当選時に保育園児だった息子は大学生に。行政書士、品川消防団第6分団班長。好きなものは野外アート、魚をさばくこと。

区議として長年、取り組んできたのは、親も子も笑顔でいられるまちづくり。保育園待機児童の解消や障害のある子どもへの支援など、子育てのしんどい部分を和らげようとしてきました。それは、当事者のためだけではありません。子育てには希望や喜びを感じられることが、世代を超えて持続可能な社会を実現するスタートラインです。完璧な人間なんていないから、だれもが尊重したい。支えあって生きていける。そんな東京を目指します。(阿部祐美子)

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

五輪より
コロナ対策
に集中!
羽田空港の
都心ルート
にNO!

立憲民主党 あべ祐美子 ゆみこ

コロナに克ち 唯一の都民ファーストの会公認 『未来の東京』を創る!!

1 コロナに打ち克つ!

ワクチン・治療薬の普及促進、東京都での独自開発、科学的な感染防止策によりコロナ収束を目指す。収束までは、給付金、助成、融資、就職支援など多分な生活・経済支援を行います。オンラインショップは「無観客」開催を!

2 明るい「未来の東京」を創る!

最先端技術の活用、規制緩和、環境技術の成長産業化、国際金融都市化で豊かに。文化・エンターテインメント・食による活性化。そこで生まれた富を子育て・高齢者支援などの福祉に。無電柱化などで防災力を強化し、多様性を高めた持続可能な東京にしていきます。

3 古い都議会に戻らない!改革を前へ!

都民ファーストの会によって議員報酬20%カットを実現できましたが、その後の「古い都議会」は議員報酬削減すらできませんでした。このような古い都議会に戻すわけにはいきません。納税者目線に立ち、これからも議員の「身を切る改革」、「タダ削減・貰い支出」の改革ができる都議会を前に進めます。

○1979年7月29日 品川生まれ品川育ち!(大井町にて生まれる)
法務博士・会社役員・再生可能エネルギーアドバイザー
▶德島学園二田幼稚園卒 ▶品川区立城南第二小学校卒
▶高輪中学・高校卒 (同校同窓会常任理事)
▶学習院大学法学院法学科卒 ▶日本大学法科大学院卒
▶小池百合子政経塾希望の塾(1期生)
▶減税地方議員連盟 所属

<https://tsutsui-yosuke.jp>

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 7月4日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前投票期間 6月26日(土)~7月3日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限 6月30日(水) 午後5時まで

投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページで

ご確認いただけます。お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内: <https://www.r3togen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html>